

ひまわり



平成31年4月25日(木)

本を読もう



明後日からゴールデンウィークに突入です。今年なんと10連休。この期間を有意義に過ごしてください。家族でお出かけをすることあるかもしれません。部活動をしている人は、しっかりと頑張ってください。各教科からの課題も出ていますので、計画的にやりきりましょう。そんな中でも、時間を見つけて読書に取り組んでみませんか。本は知識の大海。本を読むこ

とで、多くの知識を得ることができます。また、小説であれば、登場する人物の生き方に心を動かされ、それが自身の生き方に反映されるかもしれません。読書によって、人生が変わることもあるのです。

私の場合、小学生の時に読んだ「学問の花をひらいて」という本が、読書習慣に火をつけてくれました。本の帯に書かれている言葉は、「杉田玄白や平賀源内らと語りあおう。歴史の真実を、新しい時代を切り開く学問の喜びを」というものでした。中学校時代は、星新一さんのショートショートにはまりました。これが、私が理科教員になろうと思った原点だと思います。高校生時代は、司馬遼太郎さんの「竜馬がゆく」を初めて読み、何度も読み返しました。主人公の坂本竜馬の生き方が、私の人生に大きな影響を与えた本です。

良書は皆さんの人生に大きな影響を与えます。良書に出会うためには、たくさん本を読んでください。また、人が読んで良かったという本を読んでみましょう。私は、先日から『これからの「正義」の話をしよう』（マイケル・サンデル著・鬼澤 忍訳）を読んでいます。このゴールデンウィーク中に読み終えるつもりです。この本は、「正義」とは何かを哲学的に考えさせてくれる本として、2011年の発売以来、大ベストセラーとなっています。「1人を殺せば5人が助かる。あなたはその1人を殺すべきか」、といった正解のない究極の難問が投げかけられている本です。この一年で義務教育を終える3年生には、是非とも読んでほしい本です。

連休中に読む本を、学校図書館や公立図書館で借りるもよし、本屋さんに行って探すもよし。この連休中に、1冊は読んでほしいものです。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>